

皆さんこんにちは
学長の川瀬 正明です

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は解除されましたが、心配な状況が依然として続いています。

身近で、被害に遭われた方もいるかと思えます。

心からお見舞いを申し上げます。

さて大学はこのウイルス感染症への対策として、何よりも命と健康を優先するため、皆さんの登校を禁止し、現在実施している教育はすべて online で行っています。

講義プリントの郵送や必要な人には、Wifi 機器の貸し出しなど、皆さんの状況に配慮しながら実施していますが、もちろん、大学での通常の授業に比べるとストレスがあるでしょうし、授業をされる先生方も大変な工夫と苦勞をされています。

一日も早く通常に戻れることを願っていますが、このウイルスは大変手強い相手で、緊急事態宣言が解除されても、大学としては引き続き、必要な対策の継続と授業再開にあたってのシミュレーションを細かく検討しているところです。

基本的には講義科目は春学期終了まで online の継続を原則とし、登校再開の最初のステップは、機器に直接触れて学ぶ必要がある実験科目に限定するなど、段階的な再開を考えています。

実験科目のない1年生のみなさんは再開が少し先になると考えられ、心苦しい限りですが、online 講義や、クラスアドバイザーの先生、あるいはグループの仲間とネットを介しての交流を今しばらく続けていただくようお願いします。

授業の再開は、今のところ6月中旬をメドに考えていますが、皆さんの準備期間を考慮して、2週間前にはアナウンスしますので、ポータルをこまめにチェックするようお願いいたします。

さて、世の中の経済状態は大変低調になっており、皆さんもアルバイトができなくなるなど、経済的な心配が大きいと思います。そういう心配を少しでも軽減できないかと、大学では検討を重ねてきました。

結論として、皆さん全員に一時支援金として3万円、自宅外のみなさんには2万円上乗せして5万円を支給することを決定しました。

生活資金として、あるいはonline 講義を受ける環境を改善する資金として、有効に役立ててほしいと思います。

できるだけ速やかに支給できるようにしますので、ポータルサイトの連絡をよくチェックしておいてください。

少し長くなりましたが、引き続き新型コロナウイルス感染症への備えを皆さん一人一人が他人ごとでは無く、自分のこととして捉えていただき、そう遠くないうちに、また大学で会える日を心待ちにしています。それまではくれぐれも健康第一で過ごしてください。

ありがとうございました。